

情報電子工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

<p>学会名</p>	<p>日本ソフトウェア科学会第35回大会</p>
<p>演題名</p>	<p>ソフトシステム方法論に基づく教育・学習支援ツールの開発</p>
<p>発表者</p>	<p>○<u>※</u>角玲斗, <u>※</u>岸川学, <u>上出哲広</u></p>
<p>内容</p>	<p>本研究では、ソフトシステム方法論の考え方に基づいた教育・学習支援ツールを開発した。このツールでは、複数の学習者によるグループ学習や複数の教員によるカリキュラム設計などを効率的に行うことを意図している。ツールを開発するにあたって、ソフトウェア開発プラットフォームであるMAMPを用いた。ツールでは、ソフトシステム方法論の構成要素であるCATWOEや5E基準を考慮したディベート機能を実装した。また、ソフトシステム方法論で用いられる概念モデルを、階層性や矛盾許容性を考慮したモデル検査技術を用いて自動的に検証する方法を提案した。</p>
<p>関連画像</p>	